



# 世界保健機関 (WHO)

2024年10月  
外務省

設立：1948年4月 現在の加盟国数は194。我が国は1951年に加盟。

事務局長：テドロス・アダノム（エチオピア元保健大臣・外務大臣）（2022年から2期目）  
職員数：約9,000人

目的：「すべての人々が可能な最高の健康水準に到達すること」  
事業概要：  
・国際保健事業の指導的かつ調整機関としての活動  
・保健事業の強化についての世界各国への技術協力  
・感染症及びその他の疾病の撲滅事業の推進  
・保健分野における研究の促進・指導 等



## 日本の関与（拠出額、職員数等）

### ✓ 日本の財政支援

分担金：約3,844万ドル（2023年）/分担率第3位（8.6%）（1位米国、2位中国）  
任意拠出金：約2,511万米ドル（2023年）

### ✓ 邦人職員数：51名（2023年12月31日時点）

日本には、WHO直轄の研究機関としてWHO神戸センターがある（1996年開所）。

## ガバナンス

- ✓ 世界保健総会（WHO総会）：最高意思決定機関。全加盟国で構成。毎年5月に開催。
- ✓ 執行理事会：総会で選出された34か国が推薦した執行理事によって構成され、WHO総会の決定及び政策の実施、WHO総会への助言及び提案等を行う。
- ✓ 地域機関：世界6つの地域機関（委員会及び事務局から成る）がある（アフリカ、米州、南東アジア、欧州、東地中海、西太平洋地域）。日本は西太平洋地域に所属。